

令和4年度 第4回鴨川市水道事業運営委員会次第

日 時 令和5年2月2日（木） 午後3時

場 所 鴨川市水道課 1階会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 議 事

（1）令和4年度鴨川市水道事業会計補正予算（第3号）

（2）令和5年度鴨川市水道事業会計予算

4 その他

5 閉 会

鴨川市水道事業運営委員会委員名簿

任期：2年
期間：自 令和3年4月1日
至 令和5年3月31日

氏 名	職 名	備 考
松 井 寛 徳	市 議 会 議 員	会長
秋 山 貢 輔	〃	
梶 恵 子	識見を有する者	
中 村 康 仁	〃	副会長
高 梨 俊 和	〃	
田 仲 重 郎	〃	
和 泉 良 史	〃	

議案第 号

令和 4 年度鴨川市水道事業会計補正予算（第 3 号）

- 第 1 条 令和 4 年度鴨川市水道事業会計の補正予算（第 3 号）は、次に定めるところによる。
- 第 2 条 令和 4 年度鴨川市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
		支	出	
第 1 款	事業費	1,487,577 千円	10,000 千円	1,497,577 千円
第 1 項	営業費用	1,400,074 千円	10,000 千円	1,410,074 千円

令和 5 年 月 日提出

鴨川市長 長谷川 孝夫

1) 令和4年度鴨川市水道事業会計補正予算(第3号)実施計画

収益的收入及び支出

支

出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	説明	
						節	金額
1 事業費			1,487,577	10,000	1,497,577		
	1 営業費用		1,400,074	10,000	1,410,074		
		1 原水費	33,441	△ 2,380	31,061	委託料	△ 3,200
						動力費	820
		2 浄水費	544,528	△ 820	543,708	委託料	△ 13,500
						動力費	23,500
						薬品費	△ 10,000
						工事請負費	△ 820
		3 配水及び給水費	135,742	13,200	148,942	修繕費	10,000
						動力費	3,200

2) 令和4年度鴨川市水道事業会計補正（第3号）予定キャッシュ・フロー計算書

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	千円	千円	千円
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△は純損失）	13,904	△ 6,656	7,248
減価償却費	502,198	0	502,198
引当金の増減額（△は減少）	685	0	685
長期前受金戻入額	△ 136,654	0	△ 136,654
固定資産除却損	680	0	680
未収金の増減額（△は増加）	△ 35,047	0	△ 35,047
未払金の増減額（△は減少）	△ 14,407	0	△ 14,407
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,146	0	1,146
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>332,505</u>	<u>△ 6,656</u>	<u>325,849</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 869,619	0	△ 869,619
有価証券の取得による支出	△ 100,000	0	△ 100,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 969,619</u>	<u>0</u>	<u>△ 969,619</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	428,800	0	428,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 424,208	0	△ 424,208
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>4,592</u>	<u>0</u>	<u>4,592</u>
資金減少額	△ 632,522	△ 6,656	△ 639,178
資金期首残高	1,375,242	0	1,375,242
資金期末残高	<u>742,720</u>	<u>△ 6,656</u>	<u>736,064</u>

議案第 号

令和4年度鴨川市水道事業会計補正予算（第3号）

1 提案理由

令和4年度鴨川市水道事業会計予算に変更を加える必要が生じ、補正予算（第3号）を調製したので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第2号の規定により議決を求める。

2 内容

（1）収益的収入及び支出

支 出 (単位 千円)

款項目	名称	既決予定額	補正予定額	計	説明
1-1-1	原水費	33,441	△2,380	31,061	・委託料 △3,200 ・動力費 820
1-1-2	浄水費	544,528	△820	543,708	・委託料 △13,500 ・動力費 23,500 ・薬品費 △10,000 ・工事請負費 △820
1-1-3	配水及び給水費	135,742	13,200	148,942	・修繕費 10,000 ・動力費 3,200

令和5年度鴨川市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和5年度鴨川市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- (1) 給 水 戸 数 18,600 戸
- (2) 年 間 総 給 水 量 5,345,000 m³
- (3) 一 日 平 均 給 水 量 14,644 m³
- (4) 主要な建設改良事業
 建設改良事業費 440,609 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 事業収益		1,511,693 千円
第1項 営業収益		1,252,680 千円
第2項 営業外収益		259,012 千円
第3項 特別利益		1 千円
	支	出
第1款 事業費		1,478,418 千円
第1項 営業費用		1,401,492 千円
第2項 営業外費用		66,925 千円
第3項 特別損失		1 千円
第4項 予備費		10,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 507,530 千円は、過年度分損益勘定留保資金 350,685 千円、減債積立金 116,894 千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 39,951 千円で補填するものとする。）。

収 入	
第1款 資本的収入	341,136 千円
第1項 企業債	341,135 千円
第2項 固定資産売却代金	1 千円
支 出	
第1款 資本的支出	848,666 千円
第1項 建設改廃事業費	440,609 千円
第2項 企業債償還金	398,057 千円
第3項 予備費	10,000 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法
建設改廃事業	341,135	普通貸借又は 証券発行	5. 0 %以内 (ただし、利率見直し方式で借り入 れる資金について、利率の見直しを 行った後においては、当該見直し後 の利率)	政府資金及び地方公共団体金融機構資金については その融通条件により、銀行その他の場合にはその債 権者と協定するものによる。 ただし、企業財政の都合により、据置期間及び償還 期限の短縮、繰上償還並びに低利債への借換えをす ることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、200,000 千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用

(2) 営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 152,547 千円

(他会計からの補助金)

第9条 営業助成のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、50,000 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産購入限度額は、57,728 千円と定める。

令和5年 月 日提出

鴨川市長 長谷川 孝夫

1) 令和5年度鴨川市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収

入

(単位 千円)

款	項	目	予定額	備考
1 事業収益			1,511,693	
	1 営業収益		1,252,680	
		1 給水収益	1,236,400	
		2 受託工事収益	8,580	
		3 その他の営業収益	7,700	
	2 営業外収益		259,012	
		1 給水申込負担金	30,316	
		2 受取利息及び配当金	432	
		3 雑収益	701	
		4 他会計補助金	50,000	
		5 県補助金	43,330	
		6 長期前受金戻入	134,233	
	3 特別利益		1	
		1 固定資産売却益	1	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予定額	備考
1 事業費			1,478,418	
	1 営業費用		1,401,492	
		1 原水費	25,943	
		2 浄水費	565,637	
		3 配水及び給水費	162,729	
		4 受託工事費	8,330	
		5 総係費	146,380	
		6 減価償却費	491,971	
		7 資産減耗費	500	
		8 その他の営業費用	2	
	2 営業外費用		66,925	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	31,574	
		2 雑支出	351	
		3 消費税及び地方消費税	35,000	
	3 特別損失		1	
		1 過年度損益修正損	1	
	4 予備費		10,000	
		1 予備費	10,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(単位 千円)

款	項	目	予定額	備考
1 資本的収入			341,136	
	1 企業債		341,135	
		1 企業債	341,135	
	2 固定資産売却代金		1	
		1 固定資産売却代金	1	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予定額	備考
1 資本的支出			848,666	
	1 建設改良事業費		440,609	
		1 原水設備費	3,465	
		2 浄水設備費	184,274	
		3 配水設備費	251,957	
		4 営業設備費	913	
	2 企業債償還金		398,057	
		1 企業債償還金	398,057	
	3 投資		0	
		1 有価証券購入費	0	
	4 予備費		10,000	
		1 予備費	10,000	

2) 令和5年度鴨川市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	千円
	当年度純利益 (△は純損失)	29,793
	減価償却費	491,846
	引当金の増減額 (△は減少)	△ 464
	長期前受金戻入額	△ 134,233
	固定資産除却損	420
	未収金の増減額 (△は増加)	13,861
	未払金の増減額 (△は減少)	△ 14,407
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	384
	業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>387,200</u>
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 401,565
	有価証券の取得による支出	<u>0</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 401,565
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	341,135
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 398,057</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 56,922
	資金減少額	△ 71,287
	資金期首残高	<u>907,487</u>
	資金期末残高	836,200

3) 給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分		職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
		特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	損益勘定支弁職員	7	15 (10)	19,524	53,398	34,672	107,594	34,899	142,493
	資本勘定支弁職員		1		4,572	2,945	7,517	2,537	10,054
	合 計	7	16 (10)	19,524	57,970	37,617	115,111	37,436	152,547
前 年 度	損益勘定支弁職員	7	14 (11)	20,426	62,227	41,728	124,381	38,345	162,726
	資本勘定支弁職員		1		4,545	2,626	7,171	2,893	10,064
	合 計	7	15 (11)	20,426	66,772	44,354	131,552	41,238	172,790
比 較	損益勘定支弁職員		1 (△ 1)	△ 902	△ 8,829	△ 7,056	△ 16,787	△ 3,446	△ 20,233
	資本勘定支弁職員				27	319	346	△ 356	△ 10
	合 計		1 (△ 1)	△ 902	△ 8,802	△ 6,737	△ 16,441	△ 3,802	△ 20,243

※ () 内は、再任用短時間勤務職員及び会計年度任用の職を占める職員であって、その1週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の1週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員の外書き

職員 手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務 手 当 (千円)	時間外勤務 手 当 (千円)	休日勤務 手 当 (千円)	管理職員 特別勤務 手 当 (千円)	管理職 手 当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	住居手当 (千円)	宿日直 手 当 (千円)	合計 (千円)
	本 年 度	1,038	375		11,723	571		729	12,864	9,981	336		37,617
	前 年 度	996	617	30	15,000	592		729	14,760	10,986	644		44,354
	比 較	42	△ 242	△ 30	△ 3,277	△ 21			△ 1,896	△ 1,005	△ 308		△ 6,737

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分		職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
		特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	損益勘定支弁職員	7	15 (1)	140	53,398	34,025	87,563	32,058	119,621
	資本勘定支弁職員		1		4,572	2,945	7,517	2,537	10,054
	合 計	7	16 (1)	140	57,970	36,970	95,080	34,595	129,675
前 年 度	損益勘定支弁職員	7	14 (1)	150	62,227	41,076	103,453	35,488	138,941
	資本勘定支弁職員		1		4,545	2,626	7,171	2,893	10,064
	合 計	7	15 (1)	150	66,772	43,702	110,624	38,381	149,005
比 較	損益勘定支弁職員		1	△ 10	△ 8,829	△ 7,051	△ 15,890	△ 3,430	△ 19,320
	資本勘定支弁職員				27	319	346	△ 356	△ 10
	合 計		1	△ 10	△ 8,802	△ 6,732	△ 15,544	△ 3,786	△ 19,330

※ ()内は、再任用短時間勤務職員の外書き

職員 手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務 手 当 (千円)	時間外勤務 手 当 (千円)	休日勤務 手 当 (千円)	管理職員 特別勤務 手 当 (千円)	管理職 手 当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	住居手当 (千円)	宿日直 手 当 (千円)	合計 (千円)
	本 年 度	1,038	375		11,723	571		729	12,217	9,981	336		36,970
	前 年 度	996	617	30	15,000	592		729	14,108	10,986	644		43,702
	比 較	42	△ 242	△ 30	△ 3,277	△ 21			△ 1,891	△ 1,005	△ 308		△ 6,732

イ 会計年度任用職員

区 分		職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
		特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度	損益勘定支弁職員		(9)	19,384		647	20,031	2,841	22,872
	資本勘定支弁職員								
	合 計		(9)	19,384		647	20,031	2,841	22,872
前年度	損益勘定支弁職員		(10)	20,276		652	20,928	2,857	23,785
	資本勘定支弁職員								
	合 計		(10)	20,276		652	20,928	2,857	23,785
比較	損益勘定支弁職員		(△ 1)	△ 892		△ 5	△ 897	△ 16	△ 913
	資本勘定支弁職員								
	合 計		(△ 1)	△ 892		△ 5	△ 897	△ 16	△ 913

※ () 内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その1週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の1週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員の外書き

職員手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務 手 当 (千円)	時間外勤務 手 当 (千円)	休日勤務 手 当 (千円)	管理職員 特別勤務 手 当 (千円)	管理職 手 当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	住居手当 (千円)	宿日直 手 当 (千円)	合計 (千円)
	本年度								647				647
	前年度								652				652
	比較								△ 5				△ 5

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額（千円）	増減事由別内訳（千円）		説明	備考
給料	△ 8,802	給与改定に伴う増減分	46		
		昇給に伴う増加分	596		
		その他の増減分	△ 9,444	職員の異動等	
職員手当	△ 6,737	制度改正に伴う増減分	565		
		その他の増減分	△ 7,302	職員の異動等	

3 給料及び職員手当の状況

ア 職員 1 人当たり給与

区 分		企 業 職 給 料 表 適 用		教 育 職 給 料 表	医 療 職 給 料 表	医 療 職 給 料 表	医 療 職 給 料 表
		一 般 行 政 職	技 能 労 務 職	適 用 職 員	(一) 適 用 職 員	(二) 適 用 職 員	(三) 適 用 職 員
令和 5 年 2 月 1 日 現在	平 均 給 料 月 額 (円)	355,307	320,500				
	平 均 給 与 月 額 (円)	380,196	357,798				
	平 均 年 齢 月 数 (歳)	47. 8	51. 1				
令和 4 年 2 月 1 日 現在	平 均 給 料 月 額 (円)	340,900	316,350				
	平 均 給 与 月 額 (円)	430,901	418,538				
	平 均 年 齢 月 数 (歳)	48. 0	50. 2				

イ 初任給

区 分		企 業 職 給 料 表 適 用		教 育 職 給 料 表	医 療 職 給 料 表	医 療 職 給 料 表	医 療 職 給 料 表
		一 般 行 政 職	技 能 労 務 職	適 用 職 員	(一) 適 用 職 員	(二) 適 用 職 員	(三) 適 用 職 員
鴨川市	高校卒	(円) 158,900	(円) 150,100 ～ 169,800	短大卒 (円)	(円)	短大卒 (円)	旧中 5 卒 (円)
	大学卒	185,200					
国	高校卒	154,600	151,900	短大卒		短大卒	旧中 5 卒
	大学卒	185,200					

ウ 級別職員数

区 分		企 業 職 給 料 表 適 用 職 員				教 育 職 給 料 表 適 用 職 員		医 療 職 給 料 表 (一) 適 用 職 員		医 療 職 給 料 表 (二) 適 用 職 員		医 療 職 給 料 表 (三) 適 用 職 員	
		一 般 行 政 職		技 能 労 務 職									
		職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)
令和 4年2月1日 現在	7 級	1	7.7										
	6 級	1	7.7										
	5 級	7	53.8										
	4 級	2	15.4										
	3 級	1 (1)	7.7 (100.0)	2	100.0								
	2 級												
	1 級	1	7.7										
	計	13 (1)	100.0 (100.0)	2	100.0								
令和 3年1月1日 現在	7 級	1	8.3										
	6 級	1	8.3										
	5 級	7	58.4										
	4 級	1	8.3										
	3 級	2 (1)	16.7 (100.0)	2	100.0								
	2 級												
	1 級												
	計	12 (1)	100.0 (100.0)	2	100.0								

※ () 内は再任用短時間勤務職員の外書き

(級別の基準となる職務)

区 分	企 業 職 給 料 表 適 用 職 員	教 育 職 給 料 表 適 用 職 員	医 療 職 給 料 表 (一) 適 用 職 員	医 療 職 給 料 表 (二) 適 用 職 員	医 療 職 給 料 表 (三) 適 用 職 員
7 級	課長、主幹				
6 級	課長補佐				
5 級	係長、主査				
4 級	副主査				
3 級	主任主事、主任技師				
2 級	主事、技師				
1 級	主事、技師				

エ 昇給

区 分		合 計	企 業 職 給 料 表 適 用		教育職給料表 適 用 職 員	医療職給料表 (一)適用職員	医療職給料表 (二)適用職員	医療職給料表 (三)適用職員
			一般行政職	技能労務職				
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	15	13	2				
	昇給に係る職員数 (B) (人)	0	0	0	0	0	0	0
	号 給 数 別 内 訳	1号給 (人)						
		2号給 (人)						
		3号給 (人)	1	1				
		4号給 (人)	13	11	2			
		5号給 (人)						
		6号給 (人)						
		7号給 (人)						
		8号給 (人)						
	比率 (B) / (A) (%)		0.0	0.0	0.0			
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	14	12	2				
	昇給に係る職員数 (B) (人)	0	0	0	0	0	0	0
	号 給 数 別 内 訳	1号給 (人)	1	1				
		2号給 (人)						
		3号給 (人)	1	1				
		4号給 (人)	11	9	2			
		5号給 (人)						
		6号給 (人)						
		7号給 (人)						
		8号給 (人)						
	比率 (B) / (A) (%)		0.0	0.0	0.0			

オ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)	職 務 上 の 段 階 、 職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
	6 月 (月 分)	12 月 (月 分)			
本 年 度	2. 2 0 (1. 1 5)	2. 2 0 (1. 1 5)	4. 4 0 (2. 3 0)	有	
前 年 度	2. 1 5 (1. 1 2 5)	2. 1 5 (1. 1 2 5)	4. 3 0 (2. 2 5)	有	
国 の 制 度	2. 2 0 (1. 1 5)	2. 2 0 (1. 1 5)	4. 4 0 (2. 3 0)	有	

カ 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	そ の 他 の 加算措置等	備 考
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 (2%～20%加算)	
国の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 (2%～20%加算)	

キ 特殊勤務手当

区 分	全 職 種
給 料 総 額 に 対 す る 比 率 (%) (令和5年2月1日現在)	—
支 給 対 象 職 員 の 比 率 (%) (令和5年2月1日現在)	—
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	—

ク その他の手当

区 分	国 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	異	・ 乗用車等を使用する場合 単価及び支給限度額が国と異なる

4) 債務負担行為に関する調書

事項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳
		期間	金額	期間	金額	営業収益
浄水場維持管理業務委託料	千円		千円		千円	千円
令和3年12月議決	71,682	令和4年度	16,665	令和6年度まで	55,017	55,017
固定資産台帳整備業務						
令和4年9月議決	6,930			令和5年度まで	6,930	6,930
水道料金収納等業務						
令和4年9月議決	188,496			令和7年度まで	188,496	188,496
企業会計システム賃貸借						
令和4年9月議決	6,919			令和7年度まで	6,919	6,919
量水器交換等業務に係る委託料						
令和4年12月議決	12,460			令和5年度まで	12,460	12,460
電気・通信等施設整備及び事務機器等の保守に係る委託料						
令和4年12月議決	5,665			令和5年度まで	5,665	5,665
水質検査業務に係る委託料						
令和4年12月議決	16,232			令和5年度まで	16,232	16,232
土砂処理業務に係る委託料						
令和4年12月議決	40,700			令和5年度まで	40,700	40,700
薬品等に係る購入費						
令和4年12月議決	60,731			令和5年度まで	60,731	60,731

5) 令和5年度鴨川市水道事業予定貸借対照表
(令和6年3月31日)

		資 産 の 部		千円
		資 産	の 部	千円
		千円	千円	千円
1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産			
イ	土 建		357,446	
ロ	減 価 却 累 計	2,408,109		
ハ	構 築 却 累 計	<u>△ 1,508,701</u>	899,408	
ニ	機 械 及 び 装 置	19,599,576		
ホ	減 価 却 累 計	<u>△ 11,057,881</u>	8,541,695	
ヘ	車 両 運 搬 具	4,897,511		
ト	減 価 却 累 計	<u>△ 3,452,416</u>	1,445,095	
	工 具 、 器 具 及 び 備 品	23,308		
	減 価 却 累 計	<u>△ 20,377</u>	2,931	
	建 設 仮 勘 定	7,967		
	有 形 固 定 資 産 合 計	<u>△ 4,609</u>	3,358	
			191,067	
				11,441,000
(2)	無 形 固 定 資 産			
イ	ダ ム 利 用 権		3,452	
ロ	水 利 権		220	
ハ	電 話 加 入 権		568	
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>4,240</u>
(3)	投 資 そ の 他 資 産			
イ	投 資 有 価 証 券		100,000	
	投 資 そ の 他 資 産 合 計			<u>100,000</u>
	固 定 資 産 合 計			11,545,240
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金		836,201	
(2)	未 貸 倒 収 引 当 金	65,090		
(3)	貯 蔵 品	<u>△ 1,700</u>	63,390	
	流 動 資 産 合 計		<u>3,902</u>	
				<u>903,493</u>
				<u>12,448,733</u>

		負債の部	千円	千円
		千円		
3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良等の財源に充てるための企業債		1,575,460	
	(2) 引当金			
	イ 修繕引当金		322,976	
	固定負債合計			1,898,436
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良等の財源に充てるための企業債		332,223	
	(2) 未払金		129,661	
	(3) 前受金		3,751	
	(4) 引当金			
	イ 賞与引当金		8,871	
	(5) その他流動負債		1,000	
	流動負債合計			475,506
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金		7,493,288	
	(2) 長期前受金収益化累計額		△ 4,169,144	
	繰延収益合計			3,324,144
	負債合計			5,698,086

資 本 の 部						千円	千円
						千円	千円
6	資 本 金	自 己 資 本 金	金 本 金	金 本 金	金 計	6,408,812	6,408,812
7	剰 余 金	資 本 剰 余 金	剰 余 金	剰 余 金	剰 余 金		
(1)	イ	再 評 価	積 立	積 立	金 計	0	
	ロ	負 担	金 計	金 計	金 計	0	
		資 本 剰 余 金	金 計	金 計	金 計	0	
(2)	イ	利 益 剰 余 金	剰 余 金	剰 余 金	金 計	105,753	
	ロ	減 債 積 立	積 立	積 立	金 計	184	
	ハ	建 設 改 良 積 立	積 立	積 立	金 計	0	
	ニ	繰 越 利 益 剰 余 金	剰 余 金	剰 余 金	金 計	235,898	
		利 益 剰 余 金	剰 余 金	剰 余 金	金 計	341,835	341,835
		剰 余 金	剰 余 金	剰 余 金	金 計		6,750,647
		資 本 債 資 本 債	資 本 債	資 本 債	金 計		12,448,733

令和5年度鴨川市水道事業会計予算の財務諸表に関する注記表

1 重要な会計方針

平成26年度から、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成しています。

【改定内容】

- ・「借入資本金」（＝企業債）を「負債」として計上
- ・適用が任意とされていた「みなし償却制度」を廃止
- ・計上が任意とされていた引当金の計上を義務化（要件に該当した場合）

（1）借入資本金の表示区分の変更

借入資本金（企業債）は、民間の企業会計においては、社債又は借入金として負債に整理されているものですが、地方公営企業会計においては、昭和27年の地方公営企業法制定時から、自己資本金と並んで借入資本金として整理されています。これまで「負債」として整理すべきとの考えもありましたが、表示区分の変更は見送られてきた経緯があります。しかし、地方公営企業法施行令等の改正をもって、地方公営企業会計の「借入資本金」を「負債」に表示区分の変更をすることとなりました。

（2）補助金等により取得した固定資産の償却制度等の変更

任意適用が認められていました、「みなし償却制度」は廃止され、償却資産の取得又は改良に充てるために交付された補助金等は、その交付相当額を長期前受金として負債の部の繰延収益に計上した上で、減価償却に応じて順次収益化することとなりました。

「みなし償却制度」とは、地方公営企業の固定資産で、資本的支出に充てるために交付された補助金等をもって取得したものについては、当該固定資産の取得に要した価額からその取得のために充てた補助金等の金額に相当する金額を控除した金額を帳簿原価等とみなして、各年度の減価償却額を算出することができる制度です。

（3）引当金の計上方法

①退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備え、退職手当組合に加入し負担金として対応しており、将来的に追加負担が見込まれないため計上しません。ただし、追加的に引当の必要が生じると見込まれる場合については、状況に応じて積み立てることとしています。

②賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上しています。

③貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しています。

(4) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法
- ・主な耐用年数
 - 建物 30～50 年
 - 構築物 10～60 年
 - 機械及び装置 8～20 年
 - 車両運搬具 4～ 6 年
 - 工具、器具及び備品 4～15 年

②無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法
- ・主な耐用年数
 - ダム利用権 55 年
 - 水利権 20 年

(5) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的証券 取得原価をもって貸借対照表価格としている。

2 その他の注記

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成 26 年 3 月 31 日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととします。

(2) みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成 26 年 3 月 31 日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成 26 年 3 月 31 日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産（補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理しています。

6) 令和4年度鴨川市水道事業予定損益計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 給水収益	1,118,810		
(2) 受託工事収益	1,570		
(3) その他の営業収益	<u>13,603</u>	1,133,983	
2 営業費用			
(1) 原水費	28,310		
(2) 浄水費	490,598		
(3) 配水及び給水費	128,861		
(4) 受託工事費	211		
(5) 総係費	136,467		
(6) 減価償却費	485,271		
(7) 資産減耗費	0		
(8) その他の営業費用	<u>74</u>	<u>1,269,792</u>	
営業損失			135,809
3 営業外収益			
(1) 給水申込負担金	18,831		
(2) 受取利息及び配当金	76		
(3) 長期前受金戻入	136,682		
(4) 雑収益	1,002		
(5) 他会計補助金	50,000		
(6) 県補助金	<u>42,604</u>	249,195	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	42,050		
(2) 雑支出	<u>6</u>	<u>42,056</u>	<u>207,139</u>
経常利益			71,330

5 特 別 利 益			
（1）固 定 資 産 売 却 益	<u>0</u>	0	
6 特 別 損 失			
（1）過 年 度 損 益 修 正 損	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
当 年 度 純 利 益			71,330
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			89,211
その他未処分利益剰余金変動額			<u>234,603</u>
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			<u><u>395,144</u></u>

(令和5年3月31日)

千円

1	固定資産	有形固定資産	土地建物	357,446	
(1)	イロ	減価償却累計額	2,408,109		
ハ	減価償却累計額	△ 1,468,509	939,600		
ニ	機械及び装置	19,415,213			
ホ	減価償却累計額	△ 10,732,340	8,682,873		
ヘ	車両運搬具	4,516,683			
ト	減価償却累計額	△ 3,330,986	1,185,697		
(2)	イロ	工具、器具及び備品	23,308		
ハ	減価償却累計額	△ 16,944	6,364		
(3)	イ	建設仮勘定	7,967		
(4)	ト	有形固定資産合計	△ 3,629	4,338	
			144,957		11,321,275
(2)	イロ	無形固定資産			
ハ	ダム	利用権	3,696		
	電話	加入権	244		
(3)	イ	無形固定資産合計	568		
(4)	ト	投資その他の資産		4,508	
		投資その他の資産合計	100,000		
				100,000	
					11,425,783
2	流動資産	現金預金			
(1)	イ	現金		907,487	
(2)	ロ	未貸倒引当金	78,952		
(3)	ハ	貸倒引当金	△ 1,700	77,252	
(4)	ト	前払金		4,286	
		流動資産合計		210,156	
					1,199,181
					12,624,964

		負	債	の	部	千円	千円	千円
		千円		千円		千円		千円
3	固 定 負 債							
	(1) 企 業 債							
	イ 建設改良等の財源に充てるための企業債					1,566,549		
	(2) 引 当 金							
	イ 修 繕 引 当 金					322,976		
	固 定 負 債 合 計							1,889,525
4	流 動 負 債							
	(1) 企 業 債							
	イ 建設改良等の財源に充てるための企業債					398,057		
	(2) 未 払 金					144,067		
	(3) 前 受 金					3,751		
	(4) 引 当 金							
	イ 賞 与 引 当 金					9,334		
	(5) そ の 他 流 動 負 債					1,000		
	流 動 負 債 合 計							556,209
5	繰 延 収 益							
	(1) 長 期 前 受 金					7,493,288		
	(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額					△ 4,034,911		
	繰 延 収 益 合 計							3,458,377
	負 債 合 計							5,904,111

資 本 の 部						千円	千円	千円
6	資	本	金	金	金			
	(1)	自	己	資	本	金	6,174,208	
		資	本	金	合	計		6,174,208
7	剰	余	金	剰	余	金		
	(1)	資	本	剰	余	金		
	イ	再	評	価	積	立	0	
	ロ	負		担			0	
		資	本	剰	余	金		0
	(2)	利	益	剰	余	金		
	イ	減	債	積	立	金	151,317	
	ロ	利	益	積	立	金	184	
	ハ	建	設	改	良	積	0	
	ニ	繰	越	利	益	剰	395,144	
		利	益	剰	余	金		546,645
		剰	余	金	合	計		546,645
		資	本	合	計	計		6,720,853
		負	債	資	本	合		12,624,964

令和5年度鴨川市水道事業会計予算実施計画に関する内訳書

収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予定額	節		説明
				区分	金額	
1 事業収益			1,511,693			
	1 営業収益		1,252,680			
		1 給水収益	1,236,400	水道料金	1,236,400	水道料金収益
		2 受託工事収益	8,580	給水工事収益	8,580	給水取出工事収益等
		3 その他の営業収益	7,700	材料売却収益	1	
				手数料	6,765	開栓手数料等
				雑収益	355	次亜塩素売却収益等
				負担金	579	ダム管理負担金、補償工事事務費等
	2 営業外収益		259,012			
		1 給水申込負担金	30,316	給水申込負担金	30,316	加入者負担金
		2 受取利息及び配当金	432	預金等利息	75	
				有価証券利息	357	
		3 雑収益	701	不用品売却収益	1	
				その他雑収益	700	電柱敷地料等
		4 他会計補助金	50,000	一般会計補助金	50,000	高料金対策補助金
		5 県補助金	43,330	県補助金	43,330	千葉県市町村水道総合対策事業補助金
		6 長期前受金戻入	134,233	長期前受金戻入	134,233	資本剰余金の収益計上
	3 特別利益		1			
		1 固定資産売却益	1	有形固定資産売却益	1	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予定額	節		説明
				区分	金額	
1 事業費	1 営業費用		1,478,418			
			1,401,492			
		1 原水費	25,943	備消品費	120	消耗器材等
				燃料費	23	発電機等燃料費
				通信運搬費	375	原水施設専用回線通信料等
				委託料	6,860	原水施設保守点検委託料等
				手数料	30	法定検査手数料
				賃借料	5,875	原水施設等用地賃借料
				修繕費	4,277	原水施設等修繕費
				動力費	5,121	原水施設等電気料
				材料費	550	原水施設材料費
				補償費	1,710	原水施設補償費
				負担金	1,000	原水施設負担金
				受水費	2	ダム等用水費
		2 浄水費	565,637	給料	18,794	職員給料（5人分）
				手当	11,213	扶養手当等
				賞与引当金繰入額	2,634	賞与のための引当（4月相当分）
				報酬	14,751	会計年度任用職員等報酬
				法定福利費	9,846	職員共済組合負担金等
				旅費	185	会計年度任用職員通勤費
				被服費	250	職員被服費
				備消品費	1,667	消耗器材等
				燃料費	84	発電機等燃料費

			光熱水費	171	灯油代等
			通信運搬費	3, 520	浄水施設専用回線通信料等
			委託料	79, 000	水質検査委託料等
			手数料	80	法定検査手数料
			賃借料	3, 366	浄水施設等用地賃借料
			修繕費	14, 357	浄水施設等修繕費
			動力費	80, 258	浄水施設等電気料
			薬品費	43, 010	浄水場用薬品費
			材料費	165	浄水場施設材料費
			負担金	135	土地改良区除外地決裁金
			受水費	278, 301	南房総広域水道企業団からの受水費
			工事請負費	3, 850	
	3 配水及び給水費	162, 729	給料	11, 896	職員給料（3 人分）
			手当	6, 806	扶養手当等
			賞与引当金繰入額	1, 860	賞与のための引当（4 月相当分）
			報酬	4, 633	
			法定福利費	6, 959	職員共済組合負担金等
			旅費	109	
			被服費	95	職員被服費
			備用品費	366	消耗器材等
			燃料費	1, 155	公用車燃料費
			印刷製本費	90	工事調書等
			委託料	35, 832	量水器交換業務委託料等
			手数料	39	車検手数料
			賃借料	2, 017	配水施設等用地賃借料
			修繕費	65, 963	配水施設等修繕費
			動力費	21, 581	配水施設等電気料

		材料費	2,741	配水施設材料費
		負担金	587	入札システム等負担金
4 受託工事費	8,330	路面復旧費	1	
		材料費	1	
		工事請負費	8,328	給水取出工事費等
5 総係費	146,380	給料	22,708	職員給料（5人分）
		手当	10,725	扶養手当等
		賞与引当金繰入額	3,613	賞与のための引当（4月相当分）
		報酬	140	運営委員会委員等報酬
		法定福利費	18,093	職員共済組合負担金等
		旅費	656	普通旅費等
		被服費	152	職員被服費
		備用品費	2,481	消耗器材等
		印刷製本費	101	納入通知書等
		通信運搬費	3,884	事務所電話料等
		委託料	68,872	量水器検針業務委託料等
		手数料	3,642	口座振替手数料等
		賃借料	8,051	電算機賃借料等
		修繕費	100	配線等修繕費
		補償費	1	
		会費負担金	480	協議会負担金等
		保険料	892	建物共済保険料等
		公租公課	89	重量税等
		貸倒引当金繰入額	1,700	未収金に係る引当
6 減価償却費	491,971	有形固定資産減価償却費	491,703	建物、構築物、機械等、車両等、工具等
		無形固定資産減価償却費	268	水利権等

		7 資産減耗費	500	固定資産除却費	420	配水管等除却費
				たな卸資産減耗費	80	資産減耗費
		8 その他の営業費用	2	材料売却原価	1	
				雑支出	1	
	2 営業外費用		66,925			
	1 支払利息及び企業債取扱諸費	31,574		企業債利息	31,573	企業債支払利息
				借入金利息	1	借入金利息
		2 雑支出	351	不用品売却原価	1	
				その他雑支出	350	その他雑支出
		3 消費税及び地方消費税	35,000	消費税及び地方消費税	35,000	消費税及び地方消費税
	3 特別損失		1			
		1 過年度損益修正損	1	過年度損益修正損	1	
	4 予備費		10,000			
		1 予備費	10,000	予備費	10,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(単位 千円)

款	項	目	予定額	節		説明
				区分	金額	
1 資本的収入			341,136			
	1 企業債		341,135			
		1 企業債	341,135	企業債	341,135	建設改良費に係る企業債
	2 固定資産売却代金		1			
		1 固定資産売却代金	1	固定資産売却代金	1	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予定額	節		説明
				区分	金額	
1 資本的支出			848,666			
	1 建設改良事業費		440,609			
		1 原水設備費	3,465	工事請負費	3,465	原水ポンプ更新工事等
		2 浄水設備費	184,274	工事請負費	184,274	浄水設備更新工事等
		3 配水設備費	251,957	給料	4,572	職員給料（1人分）
				手当	2,380	扶養手当等
				賞与引当金繰入額	764	賞与のための引当（4月相当分）
				法定福利費	2,537	職員共済組合負担金等
				委託料	50,721	設計等業務委託料
				工事請負費	190,981	配水管、配水施設設備等更新工事等
				土地購入費	1	
				その他費用	1	
		4 営業設備費	913	量水器購入費	913	量水器購入
	2 企業債償還金		398,057			
		1 企業債償還金	398,057	企業債償還金	398,057	企業債元金償還
	3 予備費		10,000			
		1 予備費	10,000	予備費	10,000	

議案第 号

令和5年度鴨川市水道事業会計予算

1 提案理由

令和5年度鴨川市水道事業会計予算を調製したので、地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第24条第2項の規定により議決を求める。

2 業務の予定量

業務名	本年度予定量	前年度予定量	比較
給水戸数	18,600 戸	18,600 戸	0 戸
年間総給水量	5,345,000 m ³	5,345,000 m ³	0 m ³
1 日平均給水量	14,644 m ³	14,644 m ³	0 m ³
主要な建設改良事業 建設改良事業費	440,609 千円	895,616 千円	△455,007 千円

3 収益的収入及び支出

(1) 収入 (単位 千円)

科目	本年度予定額	前年度予定額	比較
第1款 事業収益	1,511,692	1,507,021	4,671
第1項 営業収益	1,252,679	1,248,441	4,238
第2項 営業外収益	259,012	258,579	433
第3項 特別利益	1	1	0

(2) 支出

(単位 千円)

科目	本年度予定額	前年度予定額	比較
第1款 事業費	1,478,418	1,478,022	396
第1項 営業費用	1,401,492	1,390,519	10,973
第2項 営業外費用	66,925	77,502	△10,577
第3項 特別損失	1	1	0
第4項 予備費	10,000	10,000	0

4 資本的收入及び支出

(1) 収入

(単位 千円)

科目	本年度予定額	前年度予定額	比較
第1款 資本的收入	341,136	690,001	△348,865
第1項 企業債	341,135	690,000	△348,865
第2項 固定資産売却代金	1	1	0

(2) 支出

(単位 千円)

科目	本年度予定額	前年度予定額	比較
第1款 資本の支出	848,666	1,429,824	△581,158
第1項 建設改良事業費	440,609	895,616	△455,007
第2項 企業債償還金	398,057	424,208	△26,151
第3項 投資	0	100,000	△100,000
第4項 予備費	10,000	10,000	0

(令和5年度)

収 入 支 出 予 算 書 (案)

鴨川市水道事業会計予算

(3条予算)	本年度	前年度	対前年度	備考	(4条予算)	本年度	前年度	対前年度	備考
収益的収支	予算額	予算額	増減率		資本的収支	予算額	予算額	増減率	
	千円	千円	%			千円	千円	%	
事業収益	1,511,692	1,507,021	0.3		資本的収入	341,136	690,001	△ 50.6	
営業収益	1,252,679	1,248,441	0.3		国県補助金	0	0	0.0	
・ 給水収益	1,236,400	1,236,400	0.0		企業債	341,135	690,000	△ 50.6	
・ 受託工事収益	8,580	4,502	90.6	受託工事費	負担金	0	0	0.0	
・ その他の収益	7,699	7,539	2.1		・ 負担金	0	0	0.0	
営業外収益	259,012	258,579	0.2		出資金	0	0	0.0	
(うち長期前受金戻入)	134,233	136,654	△ 1.8		固定資産売却	1	1	0.0	
特別収益	1	1	0.0						
事業費	1,478,418	1,478,022	0.0		資本的支出	848,666	1,429,824	△ 40.7	
営業費用	1,401,492	1,390,519	0.8		建設改良事業費	440,609	895,616	△ 50.8	
・ 原水費	25,943	27,351	△ 5.2		・ 原水設備費	3,465	5,500	△ 37.0	
・ 浄水費	565,637	544,528	3.9		(うち工事請負費)	3,465	5,500	△ 37.0	
・ 配給水費	162,729	135,742	19.9		・ 浄水設備費	184,274	592,160	△ 68.9	
・ 受託工事費	8,330	4,371	90.6	受託工事収益	(うち工事請負費)	184,274	592,160	△ 68.9	
・ 総係費	146,380	175,567	△ 16.6		・ 配水設備費	251,957	290,704	△ 13.3	
・ 減価償却費	491,971	502,198	△ 2.0		(うち工事請負費)	190,981	136,900	39.5	
・ 資産減耗費	500	760	△ 34.2		・ 営業設備費	913	7,252	△ 87.4	
・ その他の費用	2	2	0.0		企業債償還金	398,057	424,208	△ 6.2	
営業外費用	66,925	77,502	△ 13.7		投資	0	100,000	△ 100.0	有価証券
・ 支払利息	31,574	41,951	△ 24.7		予備費	10,000	10,000	0.0	
・ 雑支出	351	551	△ 36.3						
・ 消費税等	35,000	35,000	0.0		・ 業務予定量			%	
特別損失	1	1	0.0		(1) 給水戸数	18,600	18,600	0.0	(戸)
予備費	10,000	10,000	0.0		(2) 年間総給水量	5,345,000	5,345,000	0.0	(m³)
					(3) 1日平均給水量	14,644	14,644	0.0	(m³)

※平成26年度予算より、新たな地方公営企業会計基準を適用して財務諸表を作成しております。主な改定内容は次のとおりです。

- ① 借入資本金を負債として計上
- ② 適用が任意とされていた「みなし償却制度」は廃止
- ③ 計上が任意とされた引当金の計上を義務化

令和05年度
 鴨川市水道事業会計予算説明資料
 (主要な建設改良事業)

(資本的支出のうち主な工事等の内訳)

(単位 千円)

款項	目	節		説 明	本年度予算	前年度予算
		区分	金額			
1 資本的支出						
1 建設改良事業費						
	1 原水設備費	工事請負費	3,465	① 保台浄水場取水ポンプ盤改良工事 < 老朽化施設更新工事 >	3,465	5,500
	2 浄水設備費	工事請負費	184,274	① 保台浄水場活性炭注入設備整備工事 < 老朽化施設更新事業 >	4,950	592,160
				② 保台浄水場薬品注入設備流量計更新工事 < 老朽化施設更新事業 >	7,150	
				③ 保台浄水場濃縮槽排泥ポンプ更新工事 < 老朽化施設更新事業 >	8,800	
				④ 東町浄水場 1 系ろ過池自動弁更新工事 < 老朽化施設更新事業 >	6,380	
				⑤ 東町浄水場 1 系 2 号ろ過池自動弁・配管更新工事 < 老朽化施設更新事業 >	31,968	
				⑥ 薬品注入設備整備工事 < 老朽化施設更新事業 >	13,970	
				⑦ 横渚浄水場自家発電機棟建設工事 < 施設改良事業 >	111,056	
	3 配水設備費	委託料	50,721	(1) 設計(測量)等業務委託料		138,222
				① 龍ヶ尾水管橋布設替工事設計業務 < 設計(測量)業務 >	6,000	
				② 配水管布設替工事測量業務 < 設計(測量)業務 >	4,800	
				③ 花輪橋添架管架替工事測量業務 < 設計(測量)業務 >	5,000	
				④ 花輪橋添架管架替工事設計業務 < 設計(測量)業務 >	5,000	
				⑤ 配水管布設替工事実施設計業務(東条) < 設計(測量)業務 >	5,000	
				⑥ 水管橋等点検業務 < 設計(測量)業務 >	2,921	
				⑦ 水道施設耐震化計画策定業務(基幹管路・基幹施設) < 設計(測量)業務 >	22,000	

(資本的支出のうち主な工事等の内訳)

(単位 千円)

款項	目	節		説 明	本年度予算	前年度予算
		区分	金額			
		工事請負費	190,981	(1) 配水管布設替工事等 <漏水防止対策・耐震強化対策> ① 広場地区配水管布設替工事 <管路強化・漏水防止対策> 75,000 ② 市道西蓮寺下線配水管布設替工事 <管路強化・漏水防止対策> 49,500 <他事業工事に伴う布設替工事 > ③ ニタ間橋添架管布設替工事 <老朽化に伴う添架管布設替事業> 5,000 ④ 道路改良等に伴う配水管布設替工事 9,900 (2) 舗装本復旧工事 ① 平塚地区舗装本復旧工事 <管路強化・漏水防止対策> 5,000 ② 東町地区市道中原両芝線外2路線舗装本復旧工事 <管路強化・漏水防止対策> 3,300 ③ 平塚法明地区市道京田上円線舗装本復旧工事 <管路強化・漏水防止対策> 1,650 ④ 奈良林地区市道川崎原堀口線舗装本復旧工事 <管路強化・漏水防止対策> 2,800 ⑤ 太海地区市道向田木戸脇線舗装本復旧工事 <管路強化・漏水防止対策> 7,250 ⑥ その他舗装本復旧工事 <管路強化・漏水防止対策> 10,000 (3) 配水施設設備更新工事 ① 高鶴配水場No.1配水池水位計更新工事 <老朽化施設更新事業> 1,880 ② 高鶴配水場配水残塩計更新工事 <老朽化施設更新事業> 3,201 ③ 御園増圧ポンプ所電動弁更新工事 <老朽化施設更新事業> 12,100 ④ 各ポンプ所ポンプ点検整備工事等 <老朽化施設更新工事> 4,400		136,900

令和5年度水道事業会計予算（案） 説明資料

令和5年2月2日
鴨川市水道課

令和5年度当初予算（案）について

鴨川市水道課

1 水道事業の経営方針

本市水道事業の財政状況は、人口減少やコロナ禍も含め水道料金収入が減少傾向にあります。事業収入の柱である水道料金の伸びを見込むことが困難な状況の中、千葉県市町村水道総合対策事業補助金や一般会計からの繰入れなどの財源を有効に活用し、施設の維持管理や修繕・優先度を考慮した改良費用に対応しながら、経営基盤の安定に努力してきたところです。

令和4年度の市長施政方針では、「活力ある産業のまちづくり」として、安房地域の水道事業の統合に係る協議会を設置し、令和7年度の統合に向け、安房郡市広域市町村圏事務組合における共同処理事務として、広域化基本計画や施設整備計画の策定などを推進していくこととしており、また、統合までの間の健全経営と財務基盤強化に向けた取組を進めるとともに、老朽化した水道施設の更新については、有利な財源を活用しながら、着実な整備に努めていくとしています。

このような状況の中、予算編成にあたっては、変化する水需要に柔軟に対応できる持続可能なライフラインの整備を念頭に、安全・良質な水の安定供給のための投資の最適化やサービスの向上を目指しながら、併せて財政基盤の強化に努めるなど、効率的な推進を図るための編成に取り組んでまいります。

2 基本的な考え方

水道事業の役割は、市民生活や健康を支える重要な社会基盤であることから、常に安心・安全な水を安定的に供給することが求められています。

一方、今後も老朽化した施設を計画的に更新しながら、企業債の返済にも対応していく必要があるため、その財源の確保を最優先に取り組まなければなりません。

更に、「鴨川市水道ビジョン・経営戦略（2018年度～2027年度）」、また、一般会計の「令和5年度（2023年度）当初予算編成方針」による中期的な展望に基づいて、緊急性や優先度に配慮しながら、計画的な維持管理等の実施を目指す必要があります。

加えて、施設の耐震化や有収率の向上を目的とした配水管の更新等、優先すべき事業について長期的な視点で補助対象事業の活用など、財源の確保に努めながら整備を進めていく必要があります。

また、令和4年度に設置されました、安房地域末端給水事業統合協議会において、統合に向けた協議を鋭意実施しておりますが、その協議の動向を見定めながら、鴨川市域において必要となる整備や業務の見直しも必要となります。この様に、鴨川市が抱える様々な課題に適切に対応していくための事業予算を編成していく必要が生じているところですが、損益勘定では料金収入が年々減少していく中、物価の上昇等による費用の増加に加え、鴨川市の財政は非常に厳しい状況であることから、今後、一般会計補助や県の高料金対策事業補助金に頼る事業運営は難しくなっており、最適な水運用による支出の削減等、あら

ゆる支出の見直しを行うと共に、更新需要に見合う利益の確保を目的とした料金体系の見直しが必要な時期と思慮致すところでございます。引き続き水道事業運営委員会委員皆様方のご理解、ご協力を賜りたいと存じます。

令和5年度の主な取組

- (1) 経営基盤の強化や人材育成（近隣事業体連携交流）
- (2) 水道施設の計画的な更新（水道ビジョン・経営戦略など中期的な展望の見直し）
- (3) 業務の効率化による費用の削減（検針業務・収納業務の隔月化）
- (4) 安房地域末端水道事業体の統合・広域化の推進（統合・広域化の推進）
- (5) 危機管理体制の充実（緊急資材類の備蓄、他事業体との連携強化）
- (6) 料金体系の見直し（条例変更）
- (7) 適切な施設の維持管理体制の構築（持続的なサービスの提供）
- (8) 新たに構築したマッピングシステムと、既設料金システム等の連動による、配水分析や漏水分析の実施（有収率の向上）
- (9) 施設台帳整備による、資産管理台帳整理及びバランシートの内容精査（有形固定資産の整理及び資本金の見直し）
- (10) 各係が実施している業務内容の見直し及びマニュアル化

令和5年度当初予算（案）説明資料（概要）

1. 給水量及び給水収益

（単位：m³、千円、税抜き）

年度	年間有収水量	給水収益	給水収益 対前年比	備考
令和元年度（決算）	4,172,865	1,126,752	98.2%	
令和2年度（決算）	4,088,709	1,095,131	97.2%	
令和3年度（決算）	4,086,113	1,102,319	102.3%	
令和4年度（見込）	4,116,300	1,118,560	101.5%	推計値
令和5年度（予算）	4,107,236	1,124,000	100.0%	当初予算

※令和5年度予測：大口需要者の使用量が回復傾向にあるため、給水収益が増加すると予測

2. 組織体制

令和3年度 水道局職員 14人

令和4年度 水道課職員 16人

令和5年度 水道課職員 14人予定

※人員適正化計画での水道課職員数 16人

3. 予算規模

収益的収入及び支出

（単位：千円、税込み）

	令和5年度	令和4年度	対前年度	
			増減額	比率
収入	1,511,693	1,507,021	4,672	100.3%
支出	1,478,418	1,478,022	396	100.0%

資本的収入及び支出

（単位：千円、税込み）

	令和5年度	令和4年度	対前年度	
			増減額	比率
収入	341,136	690,001	△348,865	49.4%
支出	848,666	1,429,824	△581,158	59.3%

4. 借入金等の状況

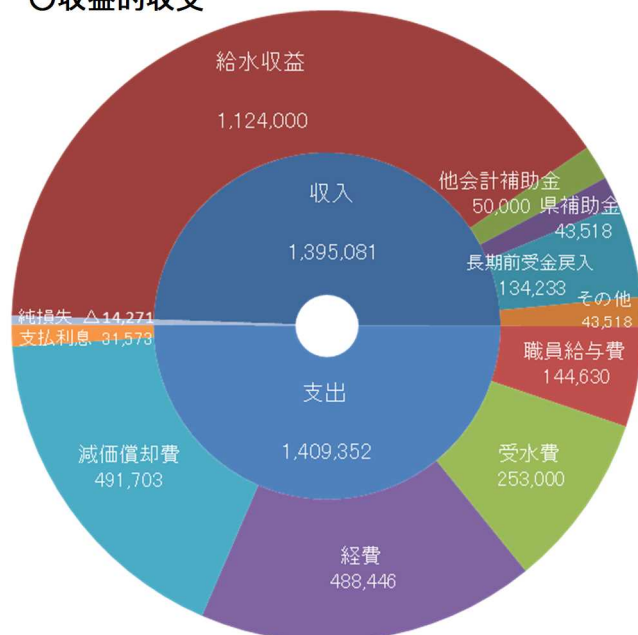
企業債残高の状況

（単位：千円）

4年度末残高見込 ①	5年度当初予算			5年度末残高見込 ①+②-③-④
	借入額 ②	繰上償還額 ③	償還額 ④	
1,964,606	341,135	0	398,057	1,907,684

令和５年度鴨川市水道事業予算（案）の状況

○収益的収支



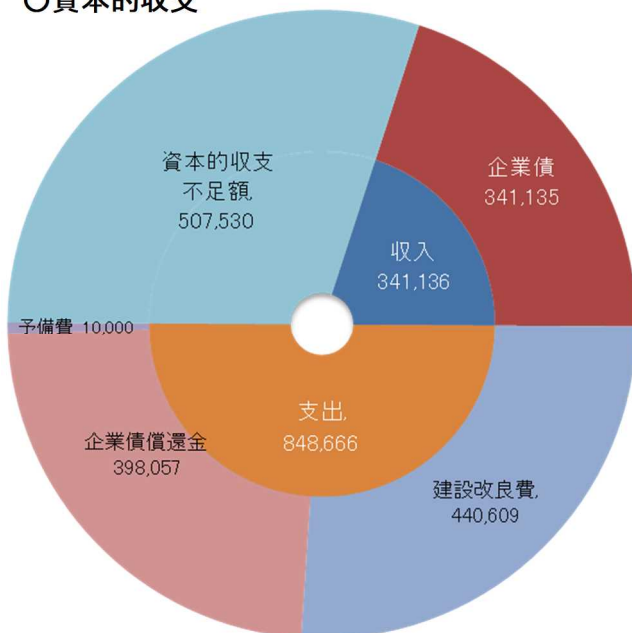
(単位：千円、税抜き)

給水収益	水道料金収入
他会計補助金	千葉県市町村水道総合対策事業一般会計補助金等
県補助金	千葉県市町村水道総合対策補助金
長期前受金戻入	みなし償却※廃止により減価償却される額を収益化するもの
その他	受託工事収益、受取利息、雑収益等
職員給与費	給料、手当等、法定福利費、報酬
経費	修繕費、動力費、薬品費等の経費
受水費	用水供給事業からの受水
減価償却費	減価償却費、資産減耗費
支払利息	企業債利息
純損失	(収入－支出)

・純損失は14,278千円となる見込みである。

※ 上記は、収益的収支に係る当初予算案に基づき税抜きの額及び損益計算をしたものである。

○資本的収支



(単位：千円、税込み)

企業債	更新工事等、建設改良事業の財源となる借入金
出資金	水源開発事業の償還金に係る繰出金、合併特例債に係る一般会計出資金
負担金	水道管移設工事に係る負担金等
建設改良事業費	施設の建設改良に要する経費
企業債償還金	企業債の支払元金
投資	有価証券等による投資
予備費	予備費
資本的収支不足額 (収入－支出)	不足額は減価償却費等の内部留保資金で補てんする

建設改良事業（営業設備費等は一括計上）

（単位：円）

建設改良事業費	440,609,000
原水設備費	3,465,000
工事請負費	3,465,000
保台浄水場取水ポンプ盤改良工事	3,465,000
浄水設備費	184,274,000
工事請負費	184,274,000
薬品注入設備整備工事	13,970,000
横渚浄水場自家発電機棟建設工事	111,056,000
保台浄水場活性炭注入設備整備工事	4,950,000
保台浄水場薬品注入設備流量計更新工事	7,150,000
保台浄水場濃縮槽排泥ポンプ更新工事	8,800,000
東町浄水場 1 系 2 号ろ過池自動弁・配管更新工事	38,348,000
配水設備費	241,702,000
委託料	50,721,000
龍ヶ尾水管橋布設替工事設計業務（上流側上部工添架）	6,000,000
配水管布設替工事測量業務（鍋平 SS～長狭交差点 県道 600m）	4,800,000
花輪橋添架管架替工事測量業務（老朽化に伴う架替）	5,000,000
花輪橋添架管架替工事設計業務（老朽化に伴う架替）	5,000,000
配水管布設替工事实施設計業務（西新田踏切～上人塚バス停）	5,000,000
水管橋等点検業務	2,921,000
水道施設耐震化計画策定業務（基幹管路・基幹施設）	22,000,000
工事請負費	190,981,000
広場地区配水管布設替工事（旧東条保育園空～西新田踏切）	75,000,000
市道西蓮寺下線配水管布設替工事	49,500,000
二日間橋梁添架管布設替工事	5,000,000
道路改良等に伴う配水管布設替工事	9,900,000
平塚地区舗装本復旧工事	5,000,000
東町地区市道中原両芝線外 2 路線舗装本復旧工事	3,300,000
平塚法明地区市道京田上円線舗装本復旧工事	1,650,000
奈良林地区市道川崎原堀口線舗装本復旧工事	2,800,000
太海地区市道向田木戸脇線舗装本復旧工事	7,250,000
その他舗装本復旧工事	10,000,000

御園増圧ポンプ所電動弁更新工事	12,100,000
高鶴配水場No. 1 配水池水位計更新工事	1,880,000
高鶴配水場配水残塩計更新工事	3,201,000
各ポンプ所点検整備工事	4,400,000
その他営業設備費等計上額	11,168,000